

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	体育施設整備事業	所管	教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課 TEL 2998-9248
-----	----------	----	-------------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	スポーツ・レクリエーションの場として体育ア施設を整備し、広く市民及び市民以外の余暇の活用、健康増進に寄与する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	所沢市在住、在学、在勤及び入間市、狭山市、飯能市在住で公共施設利用カードを作成した方。	対象とした数	0
		実際に 利用した数	0

活動の内容	(何を したか)	利用者が安全に、使いやすく、快適に利用できるよう新たなスポーツ施設の建設、既存の施設の整備・維持を行う。										
活動実績	項目名	北野総合運動場 サッカー場改修工 事	単位	円	項目名	北野総合運動場テ ニスコート造成工事 外1件	単位	円	項目名	富岡地区体育館外 壁改修工事	単位	円

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	0	0	470	1.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	整備及び計画修繕達成率	各年度の実績額÷各年度の計画額(千円)	90 単位	0 単位	***** 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他〔 〕 終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課コード 120400 1a 2998-9248
事業コード 120421	体育施設整備事業	
開始年度 昭和 45 年度 → 終了年度 平成 年度		教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課 グループ スポーツ施設管理

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針	所沢市スポーツ振興計画	スポーツ振興法、所沢市体育施設設置及び管理条例
関連・類似事業	屋外体育施設管理運営事業、屋内体育施設管理運営事業、運動場夜間照明整備事業	
総合計画の体系	政策 第4章 いきいきと学び 人文化をはぐくむまち	施策 6節 生涯スポーツ
	中柱 3 生涯スポーツのための施設充実	小柱 (2)地域スポーツ施設の整備・充実

概要	H19市民意識調査における施策の順位...43施策中 24 位		実施計画における位置づけ... H19 <input type="checkbox"/> H20 <input type="checkbox"/>	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード 3261	事務事業見直しの推進	コード	
事業開始の背景	市民の余暇の拡大に伴いその活動を回り、また、健康増進に寄与するため、市民が快適に施設を利用できるように施設を整備する。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) スポーツ・レクリエーションの場として体育ア施設を整備し、広く市民及び市民以外の余暇の活用、健康増進に寄与する。			
	対象(誰を、何を対象としているのか) 所沢市在住、在学、在勤及び入間市、狭山市、飯能市在住で公共施設利用カードを作成した方。		利用数の考え方 利用者の延べ人数を記載	
	対象数	単位	平成 18 年度	平成 19 年度
			平成 18 年度	平成 19 年度
	事業の具体的な内容及び実施方法 利用者が安全に、使いやすく、快適に利用できるような新たなスポーツ施設の建設、既存の施設の整備・維持を行う。			

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>			
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	平成19年度中に改善した点 特に無			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		16,000	0	49,500
	決算 (見込み含む)		15,015	0	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.19 人	1,748	0.05 人	470
	公債費				
	事業費合計		16,763	470	
	財源内訳	一般財源	16,763	470	49,500
		国・県支出金			
		受益者負担金			
		市債			
		その他			
	市民一人当たり(単位:円)		49.6	1.4	
	利用数一単位あたり(単位:円)	***	***		

⑥指	活動実績	北野総合運動場サッカー場改修工事	整備費	円	15015000		
		北野総合運動場テニスコート造成工事外1件	整備費	円		20500000	
		富岡地区体育館外壁改修工事	整備費	円		29000000	
	成果分析	整備及び計画修繕達成率	各年度の実績額÷各年度の計画額(千円)		目標値 90	実績 89	達成率 98.9

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 所沢市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	利用者のニーズに対して、限られた予算の範囲内で利用者に理解が得られるような整備充実を図って行く。また、利用者にも施設を大切に使用していただけるような啓発活動をする。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	北野総合運動場テニスコート整備事業における、整備内容の確定	北野総合運動場テニスコート整備事業について、具体的な整備内容を確定する。	平成20年12月
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	計画的に施設を整備、あるいは既存の施設の修繕をすることにより、利用者の拡大が図られスポーツ・レクリエーション活動の振興に寄与する。また、高齢者の方が多くの体育施設を利用することにより健康年齢が伸び、ひいては医療費の削減につながる。		
	評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	生涯スポーツ課長 中村 藤司

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	
	評価日	
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位... 位
		非常に高い 高い やや低い 低い
	優先度評価	A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
⑪次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	1243
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり		
	施策の方向	4地域に根付いた文化・スポーツの振興		